

sangetsu

リザーブ1000
WALLCOVERINGS 2020-2022.5

RéSERVE

お気に入りの壁紙が見つかる一冊



日装連新聞

7月号 2020/令和2年 No.518

発行所

 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0003
東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

ソーシャルディスタンス
アイデア作品募集
(施工写真・イラストなど)

緊急事態宣言が解除され、レストラン、カフェ、居酒屋といった飲食店の営業も再開されたが、「新しい生活様式」が求められる中で、席を離す、満席にしないといった制限が課せられている。自粛が解除されても、これでは商売が成り立たないという飲食店は多い。こうした問題はインテリア提案によって解決は可能だ。

そこで日装連新聞では、飲食店向けのソーシャルディスタンス提案のアイデア作品（現場写真・イラストなど）を募集する。

応募作品は随時紙面にて紹介していく予定である。



応募は左記 QR コード、もしくは日装連ホームページより応募フォームにアクセス。

*応募にはグーグルアカウントが必要

外国人材活用最前線

「特定技能1号」3名を雇用
まずは技能実習の受け入れから

日本室内設備工業

一定以上の技能レベルと日本語能力を有する外国人を「特定技能1号」として受け入れる特定技能外国人材受入事業がスタートしてから約1年3カ月、すでに日装連組合員にも「特定技能1号」を採用する企業が出はじめてきている。これまで本紙では、制度解説を中心に特定技能外国人材受入事業について紹介してきたが、今回はより実務的な切り口として、「特定技能1号」の受け入れを開始しており、また日装連を代表して一般社団法人建設技能人材機構（JAC）の理事に名を連ねる日本室内設備工業（本社・東京都港区）の椎津雅夫社長に、「特定技能1号」をはじめとする外国人材活用の現状について話を伺った。

日本室内設備工業（株）が外国人材の活用を開始したのは6年前の2014年のこと。ベトナムから3名の技能実習生を受け入れたのがはじまりだ。現在、同社に籍を置く外国人はベトナム人10名。そのうち5人が技能実習生、2名が外国人建設就労者、そして3名が「特定技能1号」である。「今年の1月から3月にかけて3名のベトナム人を「特定技能1号」として雇用した。秋にはもう1人採用する予定です」と語る椎津社長。

「特定技能1号」の外国人を雇用する方法は、現地で実施する試験（実技・日本語能力）の合格者をそのまま雇用する方法と、技能実習生（および外国人建設就労者）修了者の在留資格を移行する方法の2通りがあるが、同社の場合は、2014年から受け入れてきた外国人を移行した形だ。具体的には、外国人建設就労者からの移行が2名、技能実習生からの移行が1名である。中でも外国人建設就労者から移行した2名は、2014年に技能実習生として受入れた外国人1期生で、計5年の経験を積んだリーダー的存在である。待遇については、「特定技能1号」は日本人と同等の月給制が条件となっているが、同社では日本人の社員技能者がいないことから、営業職と同等の水準に設定した。

会社としては、月給の他に社会保険料、JACへ一人あたり月間1万2500円の手数料が発生する。この他、住居は借り上げ社宅を提供し家賃と光熱費を徴収している（これは技能実習生も同様）。

「すでに自分用の機械を持って現場を任せられるくらいの技能レベルにありました。これまでなら実習期間が終了すれば帰国しか選択肢がなかったわけですから、引き続き当社で働いてくれることは大変ありがたく思っています。確かにコストはアップしましたが、それ以上の働きはしてくれています」

また、これから制度が整備される「特定技能2号」にも前向きで、技能検定にも積極的にチャレンジしているという。さらに社員としてステ

うちの一人は単身赴任のため、単身赴任手当を出し、3カ月に一度は帰国できるように配慮しているという。

ちなみに、在留資格の変更などの各種手続きは、技能実習生の管理組合に委託したこと。手数はかかるが問題なくスムーズに手続きが完了したそうだ。

「最低3年、特定活動を含めれば最長5年も日本で働いていれば、家族の問題など本人たちの人生設計にも変化が生じてきます。実際に帰国を選んだ人もいます。私自身は、技能実習生もいまだに「外国人を受け入れることについて抵抗感はあるかもしれない。私も当初は外国人を技術者として雇うことに抵抗がありました。しかし日本で頑張りたいという若者は、国籍など関係なくみんな前向きで一生懸命です。外国人と日本人での価値観の違いや考え方が異なることもあるかもしれないが、刺激される部分もかなりありますし、会社の活性化にもつながると思います。日本人の若い世代と共に、将来的に会社を支えてくれる人材に成長すると思います。選択肢として第一歩を踏み出すことが大切ではないでしょうか」とのことであった。



外国人技能者の現場作業

主なニュース

2画 全国組合新理事長紹介

3画 日リ協 第2回通常総会
SDGsと日装連③

4画 今さら聞けない防火壁装レベルの話NEXT①

5画 談話室 石川組合理事長

8画 最前線探訪48
茨城組合

アップした先輩を目の当たりにして、その活躍の仕方にも選択肢が多くなり、相乗効果も出ているようだ。

このように、会社と外国人技能者双方にとってメリットが大きな制度といえるが、それでもすべての外国人技能者が「特定技能1号」を希望するわけではない。

「最低3年、特定活動を含めれば最長5年も日本で働いていれば、家族の問題など本人たちの人生設計にも変化が生じてきます。実際に帰国を選んだ人もいます。私自身は、技能実習生もいまだに「外国人を受け入れることについて抵抗感はあるかもしれない。私も当初は外国人を技術者として雇うことに抵抗がありました。しかし日本で頑張りたいという若者は、国籍など関係なくみんな前向きで一生懸命です。外国人と日本人での価値観の違いや考え方が異なることもあるかもしれないが、刺激される部分もかなりありますし、会社の活性化にもつながると思います。日本人の若い世代と共に、将来的に会社を支えてくれる人材に成長すると思います。選択肢として第一歩を踏み出すことが大切ではないでしょうか」とのことであった。

MODE
STYLE

Meet Design,
Feel Quality.
and, made by you.



株 式 会 社 川 島 織 物 セ ル コ ン
https://www.kawashimaselkon.co.jp

広告のお問い合わせは販売促進グループまで
03-5144-3892 9:00AM~5:00PM (土、日、祝日、特別休日を除く)

PART OF LIXIL

インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定されました。

ECO FIRS

ショールーム showroom

東京ショールーム
〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-15
NBF豊洲ガーデンフロント6F
TEL:03-5144-3980

大阪ショールーム
〒530-0011
大阪府大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA12F
TEL:06-6733-1310

札幌ショールーム TEL.011-330-1777
さいたまショールーム TEL.048-658-2312
名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
京都ショールーム TEL.075-330-0087
福岡ショールーム TEL.092-452-8118

バルセロナツイド AB920-1

全国組合 新理事長紹介

（2020年6月末現在）

静岡県インテリア事業協同組合

鷹尾政夫

たかお まさお



昭和28年1月23日生
趣味 ゴルフ、スキー

今年度から村上理事長の後を受け継ぎ、大役を仰せつかりました鷹尾政夫です。
重責に身の引き締まる思いですが、先輩諸氏が築かれた輝かしい歴史を大切に、今後とも積極的な組合活動を目指していききたいと思います。

石川県インテリア事業協同組合

宮 利介

みや としゆき



昭和27年6月18日生
趣味 ウォーキング、映画鑑賞

当組合は昭和45年11月に設立され、本年50周年を迎えます。これもひとえに皆様方のご指導とご協力のおかげと感謝申し上げます。
今後は次世代の後任を育て、組合と内装業界の発展と地位向上のため努力して参ります。ご支援の程よろしくお願いいたします。

茨城県室内装飾事業協同組合

白田容司

しろた ようじ



昭和33年3月31日生
趣味 特になし

第4代目理事長を拝命いたしました白田でございます。当茨城県は北関東に位置し、広大な土地や、高速道路の整備が進みこれから益々発展すると思われます。その地域性を踏まえ、組合運営の充実を図り、新規会員の確保、組合全体の充実を進めていき、組合員のみならず業界全体の繁栄を共に考え務めていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

福島県室内装飾事業協同組合

名畑昭一

なばた しょういち



昭和37年12月26日生
趣味 ドライブ

福島県組合は文武両道です。誰もが事務所に籠っている光景を見た事がありません。理事会での意見は情報量の多さに驚きます。施工技術も研究勉強も両方熱心です。先輩諸兄を見習い悪戦苦闘しています。目指すところは、それらのプラットフォームを作って活用してもらふ事です。

沖縄県室内装飾事業協同組合

仲島進功

なかしましんこう



昭和33年12月12日生
趣味 旅行

このたび、理事長を拝命しました仲島です。
私は、若い世代の技術向上や会員の増員が急務と考えています。また念願の工業高校への出張講座も実現しつつあります。次世代の育成も重要課題です。そのための魅力ある組合づくりに尽力いたします。

愛媛県室内装飾事業協同組合

須川卓二

すがわ たくじ



昭和35年2月9日生
趣味 バドミントン、将棋、読書

このたび、愛媛県室内装飾事業協同組合の理事長を仰せつかることとなりました。新型コロナウイルスが猛威を振る大変な状況下の中での船出となりましたが、多くの組合員の声に耳を傾けこの荒波を乗り越えられるよう全身全霊を尽くしていこうと思ひます。

香川県室内装飾事業協同組合

藤井武志

ふじい たけし



昭和40年12月21日生
趣味 ゴルフ

香川県組合の理事長に就任致しました。新型コロナウイルスによる受注の激減や組合員の減少など問題は山積ですが、次世代の組合員の活動が活発になってきているなど明るい展望もあります。次の時代の会員の人達に負の遺産を出来るだけ減らし明るい未来を引き継げるよう頑張っていく所存です。

奈良県室内装飾事業協同組合

平郡正啓

へぐり まさひろ



昭和29年3月30日生
趣味 ボランティア活動(災害)、旅行

コロナ禍の中、組合活動が制限されています。組合が『今、何ができるか』問われています。制限がある中で、組合の存在を知らしめるには、活動の持続、情報発信は大変重要と考えます。出来るだけ早く行動に移しますので、組合員様のご理解、ご協力宜しくお願ひ致します。



名古屋会場

登録内装仕上工事基幹技能者講習会（登録内装仕上工事基幹技能者講習）の名古屋会場を

登録内装仕上工事基幹技能者講習

名古屋会場開催

日装連から4名受講

6月17日～19日、ウインクあいちにて開催、35名（うち日装連関連は4名）が受講した。
登録内装仕上工事基幹技能者は、経営事項審査で3点（一人あたり）の評価ポイントがプラスになることに加え、国交省が推進する「建設キャリアアップシステム」において、最上位レベル（ゴールドカード）に位置づけられるなどメリットが大きい資格として注目度が高まっている。
今年度も全国で講習会が行われるため受講をおすすめしたい。

3日 常任理事会（中止） 8日 第211回理事会（書面議決） 10日 情報流通委員会 13日 登録内装仕上工事基幹技能者試験・講習合同委員会 20日 壁装施工団体協議会 27日 第54回 通常総会（書面議決） 31日 壁装施工団体協議会 通常総会	7月	4～6日 【神奈川】登録内装仕上工事基幹技能者講習 10日 常任理事会・第213回理事会・日装連理事・全国組合理事長会
5～7日 【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習 18日 第212回理事会（書面議決）	8月	
26～28日 【松本】登録内装仕上工事基幹技能者講習 1日 第213回理事会（書面議決） 2～4日 【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習 30～10月2日 【久留米】登録内装仕上工事基幹技能者講習	9月	
	11月	

日装連行事

登録内装仕上工事基幹技能者講習

新規スケジュール決定

新たに神奈川会場を追加

は、「2020年度登録内装仕上工事基幹技能者講習」の新規スケジュールを決定した。
当初のスケジュールでは、新潟会場が3月、松本会場、鳥栖会場が4月に実施される予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため開催が延期されていた。今回発表されたスケジュールでは、松本会場の新日程および鳥栖会場の代替えとして久留米会場が設定された。また神奈川会場（場所未定）の開催も追加された。
なお名古屋会場も追加されており、こちらは6月17～19日に実施済みとなっている。

登録内装仕上工事基幹技能者講習会スケジュール

会場	日程	場所／住所
東京会場	8月5日水～7日金	日本消防会館 5階 大会議室 東京都港区虎ノ門2-9-16
松本会場	8月26日水～28日金	PYRENE(ピレネ) 5階BC 長野県松本市深志2-1-17
大阪会場	9月2日水～4日金	エル・おおさか 5階 視聴覚室 大阪府大阪市中央区北浜東3-14
久留米会場 *鳥栖より変更	9月30日水～10月2日金	久留米ビジネスプラザ C会議室 福岡県久留米市宮ノ陣4-29-11
神奈川会場 *新規追加	11月4日水～6日金	未定
新潟会場	未定	未定

日装連リフォーム推進協議会

第2回通常総会開催——6つの議案を承認

「住宅リフォーム事業者団体」登録申請へ

一般社団法人日装連リフォーム推進協議会（日里協・小坂田達朗会長）は、さる6月1日（月）、日里協本部事務局にて第2回通常総会を開催した。今回は新型コロナウイルスの感染拡大の中、本人5社、書面（書面議決）66社の計71社の出席により行われた。

総会では、第一号議案・令和元年度事業報告並びに収支決算案承認の件、第二号議案・令和2年度事業計画並びに収支予算案承認の件、第三号議案・令和2・3年度役員選任の件、第四号議案・会員活動業務規程（案）承認の件、第五号議案・定款一部変更（案）承認の件、第六号議案・入会及び退会に関する規定一部変更（案）の件、という6つの議案について審議、全会一致で可決決定した。

第二号議案で承認された今年度の事業計画の主な内容は、運営テーマとして『ワンチームで基盤強化』を掲げて、①「会員支援のための本部運営の充実」、②「生活者支援リフォームに資する各種情報の共有」、③「全国会員の事業サポート並びに研修事業の推進」、④「リフォームマイスター制度の活用」、⑤「組合内外リフォーム事業者の会員拡大」という5つを主目標に活動していく。

事業別の具体的な取組内容は次の通り。

■広報情報事業

情報誌「お結び通信」、及び会報誌「メンバーサポート通信」を発行する。「お結び通信」では、生活者に安心・安全を提供するリフォーム提案やプラン・工事施工の知識並びに技術的な情報、事業経営に有益な記事を掲載する（4・7・10・1月発行）。一方の「メンバーサポート通信」は日里協の事業案内や報告、業界内外のリフォーム関連情報を掲載する（3・6・9・12月発行）。

また「インテリアリフォーム・デー」開催支援

を行う。「インテリアリフォーム・デー」とは、全国の会員事業所に日里協ののぼり旗を立ててリフォーム相談会やPR活動を一斉に実施するもので、この活動の実施要領の助言や相談会の結果のとりまとめを行う。

そして生活者向け情報発信として、会員が生活者に提供できるような暮らしや住まいに関する情報を紙面やホームページで紹介する。

■研修交流事業

会員対象の研修会として、リフォーム事業者が基本的な習得すべき事項としての経営全般、事業活動、法規法令、市場環

境などについての知識・情報が学べる「ベーシック研修会」、およびインテリアリフォームに関連する施工技術や商品知識が習得できる「テクニカル研修会」を実施する。

また増改築相談員新規資格取得研修会をJAPANTECH2020の会期に合わせて実施する（11月12日（木）予定）。

日装連内装士ID必須研修会についても、組合・ブロックからの受託を得て開催する。

相談等に対応する。また研修・事業・会員サービスなど本部業務に関する調査研究と情報提供、関連団体からの情報収集、各種資料などを行う。

■リフォームマイスター事業

会員事業所が保有する各種資格・認可、並びに研修会の受講や活動参加、アンケート調査協力、リフォーム瑕疵保険登録などの状況をポイント化して集計、高得点会員を表彰する。マスコミ等へも公表する。

この他、第五・六号議案で承認された新たな規定設置と定款の改訂は、日里協が目指す「住宅リ

フォーム事業者団体（国交省認定）への登録を行うための基準に不足していた部分を補うことを目的に行ったもの。

これまでの「建設業未取得会員の概ね3年以内の許可取得」が今回の改訂により「入会から3カ年度以内の取得が原則」と厳格化された。

これにより国交省からの指導事項である会員各社の建設業許可期限、許可業種、常任資格者の徹底管理、研修会の計画実施等をクリア、「住宅リフォーム事業者団体」への登録申請が行える要件が整ったことから、いよいよ正式に登録申請を行う。進捗は随時報告する。

SDGsと日装連

建設業の取り組み

SDGsは国家や自治体、大企業だけでなく中小企業、小規模事業者、あるいはそれらを組織する事業協同組合も含めてあらゆる事業体が参加することによって達成を目指す目標である。環境的側面、社会的側面、経済的側面という人々の暮らしが対象となっており、かつそれらがすべてにおいて連鎖しているためだ。

そのためすでに多くの企業がSDGsに賛同し、経営計画や企業サイトなどに具体的な取り組みを明記し、またその証とし

てのバッジ（カラーホイール）を身に付けているビジネスマンも多い。

その中でも特にSDGsへの関心が高い産業の一つとなっているが我々内装仕上業も一翼を担っている建設業だ。大手ゼネコンを筆頭に、住宅メーカー、地場ゼネコンなど多くの企業がSDGsへの取り組みを表明している。これはSDGsが掲げる17目標の一つである⑩「住み続けられるまちづくりを」という項目が建設業に完全に合致するためである。

さらに、日本政府が打

ち出す具体的な目標「SDGsアクションプラン2020～2030年の目標達成に向けた『行動の10年』の始まり」には、SDGsの中長期国家戦略として3本柱が示されているが、その柱の一つとして「SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり」が掲げられるなど、建設業に対する期待が大きくなり、まさに産業そのものがSDGsに直結しているといえるわけだ。

それでは、実際にどのような取り組みが行われ

KeidanrenSDGs

自社資材(壁紙、床材、カーテン)を活用した施設リフォームで子どもたちを笑顔に

（株）サンゲツ

児童福祉施設の内部改装支援

当社が取り扱うインテリア資材（壁紙、床材、カーテン、椅子生地）やその施工技術を活かして、より快適な住空間で過ごすことができるよう、全国の児童福祉施設の内部改装を支援するものです。インテリア資材は、住居の建材ではあるだけでなく、その色や風合い、デザインによって、住まう人々の心に安らぎや心地よさといった心理的効果を提供できます。日々の生活が楽しく児童福祉施設で生活する子供たちの心に明るさや安らぎを届け、未来に向かって快適に生活できる環境を提供しています。

主なSDGsの目標

経団連特設サイト『KeidanrenSDGs』より

上を目指している。

住宅メーカーの大和ハウス工業は、「仕事と子育てを両立できる次世代型多機能物流施設」と題して、親子で通勤ができる、緊急時でも保護者がすぐに対応できる「職育近接」の労働環境を備えるマルチテナント型大規模物流施設群「DPL流山」の整備を進めている。

あるいは戸田建設の取組みは少し特徴的で、『農業6次産業化を目指す取組みの展開』をテーマに、アグリサイエンスバレー構想の一環として実証ハウス「TODA農房」を展開、いちごの

高設養液栽培を実施し、栽培技術の開発、栽培環境測定・制御データの蓄積など技術的な取組みを行っている。

このように幅広い視点からさまざまなテーマを掲げてSDGsに取り組む大手建設関連企業。これらの取り組みに内装仕

上業も間接的に関わっているわけだが、実はもっと直接的に関わり実施しているような事業が、まさにSDGsの取組事例であったりする。

「SDGs事例集」に掲載されているサンゲツの取組事例がそれだ。このサンゲツの取り組みというのが「自社資材（壁紙、床材、カーテン）を活用した施設リフォームで子どもたちを笑顔に」をテーマにした児童福祉施設の内部改装支援である。

児童福祉施設、あるいは幼稚園、保育園に対するボランティア工事は、多くの組合が事業として取り組んできているものだ。このような我々の活動も、まさにSDGsに基づいた活動なのだ。

新会員を募集しています！



国土交通大臣登録の「住宅リフォーム事業者団体」をめざします

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人日装連リフォーム推進協議会(略称：日里協)

http://www.nichirikyo.com

TEL：0120-970-133 FAX：03-6721-5389 E-mail：info@nichirikyo.com



お客様の声をもとに、
新たな需要を創造し、
より良いご提案、
より良い商品をご提供します。

インテリアと住設・建材総合商社
リック株式会社

取扱商品

カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリア その他

今さら聞けない
防火壁装の話
NEXT

1

先月号でインタビュ記事が掲載されました山下です。今号から本欄を執筆させていただきますのでよろしくお願いいたします。

■防火壁装材料の認定—
の過去と未来

お引き受けするに際して情報・流通委員会の方から現状についてお話を伺聞きした。その結果、業界の情報の流れがやや渋滞していると感じざるを得なかった。製造、流通、施工の3業態が円滑に情報流を確保しそれぞれの役割分担を果たしてこそ、皆さんのこの認定が維持される。もとより前職の時代からこの件はよく承知していたが、改めて外から業界を拝見すると、業界の方々や団体事務局の皆さんのご努力にもかかわらず、認定の原則についての理解が、まだ十分に行き渡っていないと思われた。

よりはおもった単純に、私は防火壁装材料の制度を守るために改めて認定の成り立ちをお示しする。またそうすることが、実はいくつかの課題に関する回答にもなるというので、ご理解いただけたらと思うので、そのときご了解願えれば幸いである。

■防火材料の認定の中の「防火壁装材料」

防火材料と言われる国土交通大臣の認定は数万件あると言われているが、市場に一定の量が毎年供給されている建築材料のうち、仕上げ材として見ると、壁紙は出荷量はもともと大臣認定の数もトップクラスである。2018年の数字だが、フィルム類を除いても2000件以上認定されており、実際に使用されている認定数も多い時期で、800認定あった。日本壁装協会の共同認定制度が進み、半数程度まで減少しているが、取得した認定は存続するので、実際に出荷実績があるかどうかは別として認定数はやはり多い。もちろん他業界ではもっと多くの認定を有している材料もあるが、内装仕上げ材として

●プロフィール
山下洋一・1953年東京都生。建築出版社の工業出版社入社。建築関係の編集業務に従事。その後財団法人住宅産業情報サービスをを経て防火壁装材料の通則的認定団体である壁装材料協会に入る(1981年)。平成10年の建築基準法の大改正に伴い、通則認定制度がなくなり、日本壁装協会に改組。2年の間を置き2002年に同協会に復帰し、法人化、現行の管理制度の立ち上げを担当。事務局長、事務局長兼常務理事を経て2019年6月定年退職。

では群を抜いている。そのことに何の意味があるかと言えば、それだけ行政からも消費者からも注目されているということである。

十数年前から行政側も認定取得者に対して防火材料の出荷数量の報告を義務付けており、ここ数年はウェブサイトで報告を受けており、国交省も状況の把握を進めている。壁紙は出荷量の多い材料であることから、国土交通省が10年来実施している大臣認定材料の抜き取り調査では、当然防火壁装材料もその抜き取りの対象となってきた。これまで数回抜き取られており、幸いにして仕様違反の類はなかったが、注目されている材料であることは間違いない。

インタビューでも強調したが、現場で防火仕様を満たし防火材料となる認定は壁紙以外では塗料、吹付材など限られている。この方式を認めてもらうために、教育システムや登録システムなどの現在の制度が、50年前につくられた。それ以降

大過なく経過しているが、出荷量の多い防火材料として、自覚をもって対応したいと思う。

大臣認定の詳細はまた詳しくご紹介するが、製造、流通、施工が一体となって認定を運用しているということとは、お題目ではなく厳然とした事実なのであり、不用意なあるいは安易な処理が認定仕様違反を招くことになりやすい。

せっかく続いている制度なのでぜひ保持していただきたい。サステイナブルよりサバイバルと申し上げた方が良いかもしれないと考えているのはそのためである。

■耐火と防火と防災

基本事項に入らせていただく。

まずこれらについて改めて確認しておきたい。いずれも建築物の安全に関する性能を説明している。「防災」についてはすでに解説されていると思うし、消防法で根拠法が異なるので、いずれ火災に関するお話の時に触れさせていたたく。

さて建築物の「安全」では「構造安全」「耐火安全」「避難安全」の3つが主要なものである。構造安全は地震や台風などの建築物への応力に対する対策である(ここではこれだけに止める)。

耐火安全とは何か。耐火と防火との違いは何か。簡単に言えば「耐火材料」とは、構造材や構

造材用耐火被覆類のこと、火災時の炎や輻射熱等に耐える材料である。これを用いた「耐火建築物」であれば火災が鎮火するまで主要構造部が倒壊してはならないと規定されている。60分耐火は火災発生から60分間主要構造部が倒壊してはならないと規定されている。材料試験としては荷重がかかった状態で、耐火性(有害な変形のないこと)、遮熱性(裏面に一定以上の熱が透過しないこと)、遮炎性(亀裂やジョイント類からの炎の

フラッシュオーバーの様子

(日本壁装協会の模型箱実験)



試験開始後8分48秒



試験開始後8分54秒



試験開始後9分26秒

できる材料である。火災時にすぐに燃えてしまっでは避難できないので、燃えにくい素材や加工を施して「不燃性」を持たせている。試験方法は耐火材料とまったく異なるし、試験時の加熱時間や熱量も耐火材料の試験時より抑えられている。このように防火材料は耐火材料とは考え方も要求される性能もまったく異なる材料である。防火材料は内外装下地

■新型コロナウイルス対策品

飛沫感染対策パーティション

「ユニガードⅡ」新発売

ニチベイ

ニチベイは、ウイルスの飛沫感染対策として、簡単に持ち運びや設置ができるパーティション「ユニガードⅡ」を新発売した。

飛沫感染防止対策に「透明ロールスクリーン」発売

立川ブラインド

立川ブラインド工業「透明ロールスクリーン」は、視界が確保できる明ロールスクリーン、および「透明タペストリー」を新発売した。



設置例

限の基本となる考え方に、これに着火してフラッシュオーバーと呼ばれる爆発的な燃焼が発生すると避難は困難となる。この現象の発生を遅らせることが目的である。また大臣認定そのものについて、せっこうボード業界、壁装業界を並行して紹介しながら、下地と化粧(上張り)材料とを比較してみたい。告示やJISとの関連などについてもご紹介する予定である。

北 か ら

日装連単組
レポート

南 か ら

June 2020 6

30日 安孫子詮子氏定年の為退所。

5日 役員引継ぎ。名煙理事長・梅原専務理事、本田前理事長、川上前専務理事出席。

11日 技能検定実技試験。職種・カーペット系

床仕上げ工事作業基礎級。5名が受検。検定委員3名を派遣。

17日 福島県職業能力開発協会へ理事長就任挨拶。訪問者・名煙理事長・梅原専務理事。

26日 県北支部会（退任理事長慰労会）開催。

仕上技能士会会長・内田幸春氏、副会長・櫻井博氏、都丸繁美氏。【厚生委員会】6月26日ボウリング大会中止。8月1日夏の交流会（BBQ）中止。【総務・IT委員会】HPについて（株）ディメツシオンに依頼、費用と月額を検討し承認。ノートパソコンについてZoom

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

理事長が出席。

24、26日 令和2年度前期技能検定実技試験準備講習会（中止）。

30日 角田理事長組合事務所執務。

9日 公益社団法人千葉東法人会総会。書面議決書にて出席。

23日 千葉県中小企業団体中央会総会。書面議決書にて出席。

験運営会議。（出席予定者・首席検定委員長澤理事、田子理事、渡邊専務理事・中止）。

12日 関東自動車共済協同組合総代会（渡邊専務理事出席予定・中止）。

16日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新

規取得1名が受講。

18日 令和2年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。内容・技能検定トライアル。（1級4名、2級4名）補佐委員・協力委員5名出席予定・中止）。

19日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。

講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

24日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新規取得1名が受講。

同日 三役会会議を開催。内容・次回理事会上程議題の確認及び協議。渡邊理事長他5名出席。

1日 令和2年度技能検定水準調整会議（中止・令和2年度前期技能検定試験中止）。

25日 山梨県職業能力開発協会第42回通常総会。桜井理事長が出席。

北海道ブロック

北海道

3日 決算報告書の提出（北海道中小企業団体新。

15日 ホームページ更新。

東北ブロック

青 森

8日 事業運営打合せ。小林理事長、事務局が出席。

17日 事業運営打合せ。小林理事長、事務局が出席。

秋 田

8日 秋田県商工振興組合の書面による通常総会に出席。

11日 秋田県中小企業団体中央会の通常総会に野口理事長が出席。

岩 手

1日 岩装協一人親方特別加入共済会6月加入者1名の手続きに事務局が岩手労働局へ。

19日 岩装協一人親方特別加入共済会6月加入者1名の手続きに事務局が岩手労働局へ。

山 形

19日 事務局員交代の為、山口かおり氏入所。引き継ぎ開始。

23日 山形県中小企業団体中央会へ安孫子氏、山口氏引継ぎの挨拶。

24日 山形県中小企業団体事務局協議会令和2年度第一回理事会開催。事務局安孫子氏が出席。

25日 令和2年度中小企業労働事情実態のアンケート依頼。組合員28社に送付。

26日 山形県職業能力開発協会へ安孫子氏、山口氏引継ぎの挨拶。

宮 城

1日 技能検定打合せ（中止）。

3日 プラスチック系床仕上げ技能講習会（中止）。

9日 宮城県職業能力開発協会随時検定内装仕上げ施工・カーペット系仕上げ工事。検定委員・佐々木正至氏。

関東ブロック

茨 城

15日 役員会議開催。

25日 役員会議開催。

同日 日装連新聞「最前線探訪」記事取材。（有）インテリア情報企画啓明氏出席。

29日 茨城県中小企業中央会新担当野中氏来所。

栃 木

2日 栃木県技能士会連合会理事会（中止）。

6日 栃木県室内装飾事業協同組合青年部役員会議・青木理事長他13名、会議（中止）。

9日 宇都宮法人会理事會。

16日 栃木県職業能力開発協会理事会。

26日 栃木県中小企業団体中央会、組合へ来訪。組合決算・組合事業に対するアドバイスを受ける。

群 馬

2日 令和2年度前期技能検定委員会（中止・前期技能検定が中止）。

3日 新組合員入会手続き。櫻井理事、アンフールド（株）代表取締役高田頼憲氏（東毛支部）が

出席。特定技能外国人受入（後日、日装連より組合員証明書発行）。

4日 決算関係及び役員変更等作成。青木理事長が出席。

5日 日本室内装飾事業協同組合連合会理事會・第54回通常総会・懇親会（中止）。

8日 令和2年度前橋高等職業訓練校理事會・通常総会（賛助会員）書面議決。

10日 群装協6月度Zoom会議理事会（三役会4時）。

【出席者】事業協同組合青年部役員会議室・青木理事長他13名、事務局。Zoom出席・理事11名、員外理事1名。理事長挨拶・青木理事長。議長・青木理事長。Zoom担当・渡邊副理事長。進行・高橋専務理事。議題（各委員会報告、確認事項、議事）・【技能士委員会】技能検定中止・受検料返金する。訓練校受講料は直接返金。10月17、18日ものづくりフェア2020Gメッセ群馬中止。群馬県室内装飾事業協同組合技能士会会長・渡邊望氏、副会長・佐藤繁輝氏、船津尚志氏、高橋陽一氏。群馬県内装

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

東 京

10日 6月定例正・副理事長会（リモート会議）。正・副理事長全員が出席。

24日 6月定例理事会を開催。開催場所・賛会議室「TKP新橋汐留ビジネスセンターカンファレンスルーム301」。

26日 石川県土木部へ分離発注陳情。中村敷県議会議員、県土木部長城ヶ崎氏、県技監鈴木氏、県土木部参与畠本氏、三役4名、宮本理事相談役杉枝渉外部長が出席。

16日 第2回理事会開催。議題・令和2年度決算（確定版）の承認と剰余金処分（案）について。第46回通常総会の開催要領について。令和2年度事業開催結果について。令和2年度事業計画について。新規組合員加入承認について。青年部活動計画について他。出席者13名、欠席3名。

17日 青年部第8回（令和2年度第1回）技能研修セミナー（中止）。能研修セミナー（中止）。

19日 青年部第3回役員会（Web会議）。

同日 青年中央会第45回通常総会。青年部本木副会長が出席。

24日 中央会令和2年度合同専門委員会。角田

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

理事長が出席。

24、26日 令和2年度前期技能検定実技試験準備講習会（中止）。

30日 角田理事長組合事務所執務。

9日 公益社団法人千葉東法人会総会。書面議決書にて出席。

23日 千葉県中小企業団体中央会総会。書面議決書にて出席。

験運営会議。（出席予定者・首席検定委員長澤理事、田子理事、渡邊専務理事・中止）。

12日 関東自動車共済協同組合総代会（渡邊専務理事出席予定・中止）。

16日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新

規取得1名が受講。

18日 令和2年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。内容・技能検定トライアル。（1級4名、2級4名）補佐委員・協力委員5名出席予定・中止）。

19日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。

新 潟

4日 建専連総会・事業運営委員会（中止）。

優秀施工者表彰受賞の（株）萬装桑原武志氏には表彰状を郵送。

12日 中央会総会（委任状出席）。

23日 北陸地方整備局との意見交換会（中止）。

10日 臨時3級壁装工事技能検定。5名が受講。三澤理事が出席。検定委員・福崎氏、補佐員・川口氏、奥氏。

17日 法定防火壁装施工講習会（新規のみ）。9名が参加。平岡専務理事が出席。

同日 定例理事会を開催。

24日 富山支部役員会を開催。内山支部長他2名が出席。

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

理事長が出席。

24、26日 令和2年度前期技能検定実技試験準備講習会（中止）。

30日 角田理事長組合事務所執務。

9日 公益社団法人千葉東法人会総会。書面議決書にて出席。

23日 千葉県中小企業団体中央会総会。書面議決書にて出席。

験運営会議。（出席予定者・首席検定委員長澤理事、田子理事、渡邊専務理事・中止）。

12日 関東自動車共済協同組合総代会（渡邊専務理事出席予定・中止）。

16日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新

規取得1名が受講。

18日 令和2年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。内容・技能検定トライアル。（1級4名、2級4名）補佐委員・協力委員5名出席予定・中止）。

19日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。

富 山

10日 臨時3級壁装工事技能検定。5名が受講。三澤理事が出席。検定委員・福崎氏、補佐員・川口氏、奥氏。

17日 法定防火壁装施工講習会（新規のみ）。9名が参加。平岡専務理事が出席。

同日 定例理事会を開催。

24日 富山支部役員会を開催。内山支部長他2名が出席。

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

理事長が出席。

24、26日 令和2年度前期技能検定実技試験準備講習会（中止）。

30日 角田理事長組合事務所執務。

9日 公益社団法人千葉東法人会総会。書面議決書にて出席。

23日 千葉県中小企業団体中央会総会。書面議決書にて出席。

験運営会議。（出席予定者・首席検定委員長澤理事、田子理事、渡邊専務理事・中止）。

12日 関東自動車共済協同組合総代会（渡邊専務理事出席予定・中止）。

16日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新

規取得1名が受講。

18日 令和2年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。内容・技能検定トライアル。（1級4名、2級4名）補佐委員・協力委員5名出席予定・中止）。

19日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。

1日 令和2年度技能検定水準調整会議（中止・令和2年度前期技能検定試験中止）。

25日 山梨県職業能力開発協会第42回通常総会。桜井理事長が出席。

石 川

10日 三役会を開催。議題・50周年事業について。北信越ブロック会議について。理事会年間開催日について他。三役4名が出席。

して、間の月は三役と委員長会を開催する。

12日 群装協総務・IT及び情報合同委員会。渡邊副理事長、高橋専務理事、櫻井理事、事務局が出席。

18日 群装協総務・IT及び情報合同委員会Zoom会議。渡邊副理事長、高橋専務理事、倉持理事、事務局、Zoom参加・（株）ディメツシオン代表取締役大西勇一氏、担当・藤井氏。

26日 群装協第9回ボウリング大会（中止）。

理事長が出席。

24、26日 令和2年度前期技能検定実技試験準備講習会（中止）。

30日 角田理事長組合事務所執務。

9日 公益社団法人千葉東法人会総会。書面議決書にて出席。

23日 千葉県中小企業団体中央会総会。書面議決書にて出席。

験運営会議。（出席予定者・首席検定委員長澤理事、田子理事、渡邊専務理事・中止）。

12日 関東自動車共済協同組合総代会（渡邊専務理事出席予定・中止）。

16日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。講師・渡邊専務理事。新

規取得1名が受講。

18日 令和2年度技能検定内装仕上施工プラスチック系トライアル。内容・技能検定トライアル。（1級4名、2級4名）補佐委員・協力委員5名出席予定・中止）。

19日 令和2年度防火壁装講習会（臨時・新規）。

1日 令和2年度技能検定水準調整会議（中止・令和2年度前期技能検定試験中止）。

25日 山梨県職業能力開発協会第42回通常総会。桜井理事長が出席。

最新ニュースは

『日装連ホームページ』へ
<http://www.nissouren.jp>



インテリア業界最新ニュース

行政機関からの指導・伝達

法律・法令

日装連からの情報伝達

日装連新聞 最新号&バックナンバー

イベントカレンダー

日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会（日装連）

「見える」防災・防火のある暮らし

検索

開催。4名が出席。 24日 第46回通常総会開催。令和元年度事業報告及び決算報告の承認について。令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について。賦課金の額の決定と払込時期及び徴収方法について。役員改選について。出席者14名、委任状提出者39名	合計53名。 同日 第1回理事会開催。代表理事、副理事長の選任。理事11名、事務局1名が出席。	長野 9日 長野県内装技能向上協議会令和2年度第1回総会に大原理事長が出席。	岐阜 同日 組合理事長交代及び口数関係届出業務(静岡法務局)。事務局縣氏が出席。 4日 事務所移転先下見。橋本理事長他2名が参加。 5日 日装連総会(中止)。 11日 県知事表彰状受取。橋本理事長、虫賀副理事長が出席。 同日 岐阜県庁子ども家庭課にてボランティア事業の打ち合わせ。橋本理事長、虫賀副理事長出席。 内容・令和2年度ポランティア事業について、県担当者で打合わせ。 17、19日 登録内装仕上工事基幹技能者講習。 24、25日 岐阜県刑務所壁装作業教示。内容・岐阜刑務所よりの依頼により当組合森本工事技能担当委員を派遣。 24日 事務所移転先下見。橋本理事長、虫賀副理事長が参加。	静岡 5日 第46回「書面議決」総会関係書類の確認及び県知事宛、中央会宛の提出業務(団体中央会)。野沢主査、事務局縣氏が出席。
借対照表。第3号議案・令和元年度剰余金処分案。第4号議案・令和2年度年度事業計画案。第5号議案・令和2年度収支予算案。第6号議案・令和2年度賦課金並びに徴収方法。【出席者による議決】第7号議案・役員改選の件。 25日 愛知県中小企業共済協同組合理事會に鈴木理事長が出席。	三河 26日 豊橋地区中小企業団体連絡協議会総会に高柳理事長が出席。	三重 15日 第46回通常総会を開催。現在の新型コロナウイルス	滋賀 3日 YSEGE会(青年部・技能士会)オンライン資金繰り講座。組合事務所からZoomを利用したりリモート開催。6名が参加。講師・中島巧次氏(エフォート行政書士事務所)。 4日 令和2年度第2回理事会(中止)。 9日 近畿ブロック第31回青年部・次世代委員会開催。「内装業界コロナピンチをチャンスに」参加者による意見交換。9名が参加。滋賀組合から青木氏、岩根氏が参加。 10日 第65回滋賀県中小企業団体中央会通常総会に中山理事長が出席。 11日 総会終了後の県	近畿ブロック と法務局への書類提出。
ナウイルスの感染拡大が懸念されているため、定款第40条の規定により、書面による議決権及び選挙権の行使への対応に変更。出席者・理事4名、監事1名、事務局1名の計6名(書面出席理事4名、監事1名)。 同日 第337回理事会を開催。書面による議決権及び選挙権の行使への対応に変更。出席者・理事3名、監事1名、事務局1名の計5名(書面出席理事5名、監事1名)。議題・【第1号議案】代表理事(理事長)1名、副理事長2名選任の件。その他新規加入、防災&壁装講習会他。	奈良 8日 理事会を開催。平郡理事長、乾副理事長、安田副理事長、播専務理事、水田理事、山口理事、城野理事、松下理事、藤井理事、山口(恵)理事、古川事務局が出席。内容・コロナ対策について。その他。 9日 近畿ブロック次世代委員会オンライン会議参加。 19日 奈良県職業能力開発協会総会。平郡理事長委任状出席。 21日 奈良県中小企業団体中央会総会。平郡理事長委任状出席。	京都 10日 理事会を開催。 14日 技能検定合同勉強会(中止)。 16日 京都府技能士会連合会会議に技能士会植松会長出席。 21日 技能検定トライアル(フラ床、化粧フィルム・中止)。 24日 総会を開催。 28日 技能検定本番(フラ床、化粧フィルム・中止)。 3日 大阪組合青年部会(延期)。 9日 近畿ブロック次世代委員会開催。大阪組合より長渡副理事長、前青年部会長が出席。	兵庫 26日 第2回三役会議を開催。理事長、副理事長5名が参加。令和2年度組合部会・委員会組織決定。 26日 第2回三役会議を開催。理事長、副理事長5名が参加。令和2年度組合部会・委員会組織決定。	中国ブロック 鳥取 13、14日 技能検定「化粧フィルム」実技トライアル(中止)。 21日 第42回OSKボウリング大会(延期)。
記事事項無し しまね 17日 組合東部支部総会開催。令和1年度事業報告、決算報告。令和2年度事業計画及び収支予算案について。 24日 組合青年部役員会開催。令和1年度事業報告、決算報告。令和2年度事業計画及び収支予算案について。 24日 組合青年部役員会開催。令和1年度事業報告、決算報告。令和2年度事業計画及び収支予算案について。	岡山 2日 「第47回通常総会」を規模を縮小して開催。出席組合員19社、委任状62枚。 25日 中央会「第65回通常総会」に高田理事長	広島 9日 総務委員会を開催。棕田委員長他3名が出席。 11日 事業委員会を開催。平委員長他4名が出席。 17日 広島県中小企業団体中央会通常総会に竹内理事長が出席。 24日 広報委員会を開催。中島委員長他5名が出席。 《青年部会》 9日 理事会を開催。佐々木部会長他8名が出席。	山口 記事事項無し	四国ブロック 徳島 15日 徳島県職業能力開発協合理事会・通常総会開催。書面による報告、決議。 23日 徳島県中小企業団体中央会通常総会開催。書面による報告、決議。 25日 第328回理事会を開催。藤井理事長他理事16名が出席。内容・新役員、理事の紹介。令和2年度各委員会活動について。
愛媛 15、18日 離職者訓練	香川 25日 第328回理事会を開催。藤井理事長他理事16名が出席。内容・新役員、理事の紹介。令和2年度各委員会活動について。	高知 4日 高知県中小企業青年中央会通常総会。委任状で出席。 5日 第54回日装連通常総会(中止)。 9日 定例理事会を開催。議題・高装協通常総会書面議決書等について。結果・全員一致で全ての議案は議決。久保理事長他12名が出席。	福岡 2日 技能検定水準調整会議。技能検定前期中止を受けて水準調整会議も中止。 3日 福装協第56回通常総会議事録、第2回理事会議事録を発送。 4日 福装協全組合員、賛助会員へIT環境調査のアンケートを実施。 5日 福岡県中小企業団体中央会へ5月分情報連絡票提出。 同日 福岡県中小企業団体中央会通常総会の書面議決書提出(村上理事長長名)。 9日 関山日装連副理事長来所・総務委員会確認書に押印、日装連へ発送。 12日 福岡県職業能力開発協会第1回理事会委任状提出(村上理事長)。	九州ブロック 福岡 同日 福岡県技能士連合会通常総会の書面議決提出(村上理事長)。 同日 福岡県火災共済協同組合通常総代会委任状提出。 16日 福装協三役会(Zoomにて開催)。持統化給付金等の対策を組合員に周知するために「福装協ニュース」を発信することを決定。(国、県、市別の対策の簡易版として作成)。 18日 日本防災協会古賀所長来所。防災業務講習会講師をお願いし打合せ(北九州会場、久留米会場)。防火壁装施工管理資格講習会と同時開催、3密対策として分散開催。 同日 「福装協ニュース」を全組合員へ発信。FAXとPCメールを併用)。 19日 福装協村上理事
長来所、出入金月次チェック、押印。 同日 福岡地区中小企業団体連合会秋月課長来所、支援事業計画打合せ。 22日 福岡県職業能力開発協会第41回通常総会(村上理事長欠席・委任状提出)。 24日 福岡県中小企業団体中央会第65回通常総会(村上理事長欠席・議決権行使書提出)。 26日 福岡県中小企業団体中央会青年部連絡協議会第45回通常総会(7月9日開催)。オンラインウェブ会議「ZOOM」での開催通知あり。吉本祐治青年部会長欠席にて議決権行使書を発送。	佐賀 2日 5月会計帳簿締め処理。 9日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。 10日 理事会の開催中止を役員へ通知。 26日 組合加入希望者を理事長に報告。 29日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。	大分 1日、3日、4日 組合ホームページ更新。 26日 職業能力開発協会床工事外国人技能検定試験。検定員・中野理事長。	宮崎 2日 県職業能力開発協会通常総会に松本理事長が出席。 10日 令和2年度第2回理事会を開催。松本理事長以下10名が出席。内容・第47回通常総会(書面議決)承認について。技能検定試験の中止について。各支部会について。	熊本 11日 熊本市職業訓練センター役員会に中野理事長が出席。 12日 三役会を開催。 17日 (一社)熊本県技能士会連合会建設専門工事業部会通常総会に中野理事長が出席。 25日 (一社)熊本県建築協会安全大会に中野理事長が出席。 26日 職業能力開発協会床工事外国人技能検定試験。検定員・中野理事長。
沖縄 記事事項無し	長崎 10日 第2回理事会を開催。理事10名が出席。 23日 令和2年度青年部総会を開催。青年部員23名、出席会員数17名。本人出席2名、書面出席13名、委任状出席2名。第1号から4号までの議案は全て可決。	鹿児島 1日 技能検定委員会(中止)。 5日 日装連第54回通常総会(中止)。 8日 鹿児島県中小企業団体中央会通常総会に月野理事長が出席。	熊本 記事事項無し	熊本 記事事項無し



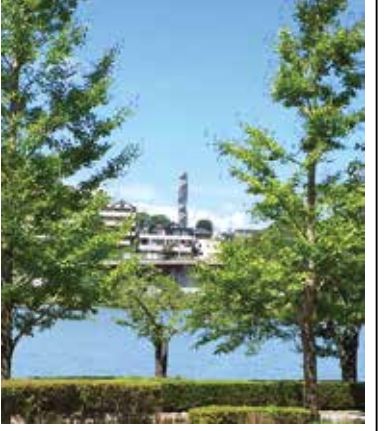
茨城組合の皆さん。写真中央が白田理事長

茨城県は、奈良時代に編纂された『常陸国風土記』に「土地が広く、土が肥え、海山の産物もよく取れ、人びと豊かに暮らし、常世のくにのようだ」と書かれているように、古来より多くの人々が豊かに暮らしてきた。中近世においては、この地域に多くの有力な武将が居を構え、特に江戸時代には水戸に徳川御三家である水戸藩が置かれ、江戸近くの水陸交通の要衝として発展するなど政治、経済、文化の中心として栄えてきた。

また教育面においても、第9代藩主・徳川斉昭公が、「教育によって人心を安定させ、教育を基盤として国を興す」という精神の下に創設した藩校「弘道館」そして幕末の尊王思想に多大な影響を及ぼし明治維新の原動力となった「大日本史」の編纂所「彰考館」といった近世日本の教育遺産群として日本遺産にも登録される施設がつくられるなど先進的な教育システムが構築された。

ちなみに「弘道館」内において文武を学ぶ藩士たちの余暇、休養の場であるとともに領民もくつろげる場所としてつくりだされた巨大な施設が、現在日本三大庭園の一つとなっている偕楽園だ。

明治維新後からは、その歴史に培われた産業や文化を土台として農業、工業、科学技術が発展



水戸市市制 100 年に建設された水戸市のシンボルタワー



技能検定の様子

現在は日立グループをはじめ多くの工場や研究所が所在している。こうした歴史や文化の情緒あふれる水戸市を中心に組合活動を行うのが茨城組合である。

今号では、今期より新理事長に就任した白田容司理事長（株土浦装飾）をはじめ、前理事長の富山洋子理事長相談役（富山建材株）、前々理事長の増渕千信理事長相談役（有インテリア塩屋）、小野瀬洋一理事長（有精洋商会）、大森靖理事長（有太田装美社）、田辺利夫理事（橋屋商店）、山口正篤事務局長にお集まりいただき、茨城組合の現状と今後について伺った。

ネットワーク体制を強化 次世代につなげる組合へ

「茨城県民の気質は、やはり水戸藩からの流れでしょうか、真面目で一本気、質実剛健そのものです。独立心が非常に強いことから、内装業においても大きな企業に属さない一人親方が多いのが特徴です。そのため組合活動は難しい面もありまして」と語るのは白田容司理事長だ。

組合活動の難しさは地리적인側面にも理由がある。茨城県は水戸市を中心とした県央エリア、つくば市や土浦市が所在する南部エリア、日立市の北部エリアなど経済圏の異なる地域が点在している。例えばつくば市は東京や千葉とのアクセスが良かったため経済的には東京圏に近く、水戸市とは心



盛況だった「ものづくり体験会」

表具組合との連携へ 団結力アップイベント計画

このような環境の中で、茨城組合がもっとも注力している事業が技能検定である。一人親方が多い土地柄ということもあり、技能向上を目指した多くの職人が技能検定に挑戦するという。一昨年にスタートした「化粧フィルム」についても第1回目から取り組んだ。

「技能検定やトライアルには、組合員以外の若手職人も含めて多くの職人が参加しています。こういう若手に組合に入ってもらおうように働きかけをしていきたいと思っています」

また、今後は「壁装」の主体となっている表具組合との連携を深めていくことで技能検定の受検者増を目指すという白田理事長。さらにこの連携により組合の基幹事業であるラベル発行事業についても強化していく考えである。

「表具組合とはいろいろな事業を共同で実施できればと考えています。技能検定だけでなく、ラベル事業でも連携できればお互いの強みを活かしつつ弱みも補いながら進めていくのではないのでしょうか」

その一方で、長年の懸案事項となっているのが、日立市エリアにおける防災ラベル問題である。

「例えば、つくばエリアは都心へのアクセスが良かったマンションがたくさん建設されています。傍からは仕事がたくさんあって潤っているようにもみえますが、実態は東京から安い工賃の職人が入ってきて、県内の内装業者はその仕事をまわっていただけていません。逆に県内の内装業者は都内に仕事に行くというおかしな状態になってしまっています。このような状況を少しでも改善していくために、組合というネットワークを活かして皆で知恵を絞って、次の世代につなげていく努力をしなければならぬと思っています」

日立市では昔からの慣例で消防署が防災ラベルを発行している。そのため日立市エリアの内装業者の組合加入率が低くなってしまうという。

「組合のネットワーク強化という観点から、この問題については改めて日立市に申し入れ、組合への一本化を進めていく考えです」

このように既存事業の強化を推し進める白田理事長が、新事業として模索しているのが組合員の団結を図れるイベントの実施だ。

これまで茨城組合では、一人親方中心ということもあり、日中に時間を取れない組合員が多いことからイベントはあまり行っていない。しかし例年一昨年に茨城県中小企業団体中央会が主催した子供向けイベント『あなたの街と暮らしに寄り添う中小企業展』に参加、化粧フィルムを活用した筆箱づくりのコーナーを展開したところ、多くの組合員が協力するなど盛況だったという。

「工夫次第でやることはあるということが分かりました。例えば、地元の著名人を講師に迎えた講演会など、イベント内容の工夫や組合員が参加できる日程や時間帯などを見極めながら計画したいと考えているところです」と語る白田理事長。

一つずつ問題を解決しながら、次世代につながる体制づくりをしていくことが必要であった。

用途や機能で使い分け、統一感あるコーディネートに

不燃認定壁紙 × ハードウォール × リアテック × イビボード

EASY 同柄シリーズ
COORDINATE

イーザーコーディネート

2020.6
NEW
RELEASE

リアテック

不燃認定
壁紙

TOLI
よろこびを敷きつめる

GX × LL
タイルカーペット 置敷きビニル床タイル

CRAFT BLEND
series

クラフトブレンドシリーズ